

主要損害保険会社の令和3年9月期決算の概要

1. 損益の状況（連結）

- 正味収入保険料は、国内事業では自動車保険の単価上昇等により、海外事業では料率引上げ等により、前年同期に比べともに増加。
- 親会社株主に帰属する中間純利益は、国内自然災害に係る損害の減少などから、前年同期に比べ増加。

（単位：億円）

	令和元年9月期	令和2年9月期	令和3年9月期	前年同期比
正味収入保険料	52,366	52,474	55,506	3,031
経常利益	3,195	3,021	7,396	4,374
特別損益	▲ 801	▲ 333	▲ 117	215
親会社株主に帰属する中間純利益	3,240	1,986	5,248	3,261

2. 健全性の状況（単体）

- ソルベンシー・マージン比率は、業績好調に伴い、ソルベンシー・マージンが増加したことなどから、前年度末に比べ25.5%ポイント上昇。

（単位：%）

	令和2年3月期	令和3年3月期	令和3年9月期	前年度末比
ソルベンシー・マージン比率	747.3	770.0	795.5	25.5Pt

（注）「連結」は、東京海上HD、MS&AD HD、SOMPO HDの3グループを集計。

「単体」は、東京海上日動、三井住友海上、あいおいニッセイ同和及び損保ジャパンの4社を集計。